



虹のはし

神戸市立医療センター西市民病院広報紙

ホームページアドレス <http://nishi.kcho.jp>

発行 者：地方独立行政法人神戸市民病院機構
神戸市立医療センター西市民病院
企画・編集：広報・ホームページ検討委員会
発行 日：2021(令和3)年3月12日
〒653-0013 神戸市長田区一番町2丁目4番地
TEL 078-576-5251

病院の基本理念と基本方針

■基本理念

神戸市立医療センター西市民病院は、地域の中核病院として、市民の生命と健康を守るために、安全で質の高い心こもった医療を提供します。

(平成19年6月1日改訂)

■基本方針

1. 患者さんの人権を尊重し、患者中心のチーム医療を推進します。
2. 医療安全体制の充実を図り、患者さん及び職員の安全確保に努めます。
3. 救急医療の充実を図り、災害時の医療にも備えます。
4. 高度・専門医療を充実させ、市民病院として地域医療に貢献します。
5. 地域社会との連携を強化し、在宅医療を支援します。
6. 医療従事者の職務の研鑽を深め、医療水準の向上に努めます。
7. 職員の経営参画意識を高め、病院の健全な財政運営に努めます。

(平成30年12月3日改訂)

脳梗塞に対する新しい治療

脳神経外科部長 足立 秀 光

(1) 脳卒中と脳梗塞

脳卒中とは、脳の血管に突然異常をおこすことが原因で発症する病気の総称です。①脳梗塞、②脳出血、③くも膜下出血、これら3つの病気に分類され、脳の血管がつまる（閉塞する）ことを原因とする病気を脳梗塞、脳の血管が破れて出血することを原因とする病気を、脳出血、くも膜下出血といいます。

いずれの病気も脳の血管が閉塞したり、破れたりする直前までは全く普通に生活ができていたのに、脳の血管に異常がおけると同時に、意識障害、運動麻痺、言語障害等の症状を突然認める怖い病気です。まずは、脳卒中にならないように予防することが大事ですが、医学の進歩によって新しい治療法もうまれました。

今回は、脳卒中の中でも、最近新しい治療が行われるようになった、脳梗塞の治療についてお話しします。

(2) 新しい脳梗塞の治療

脳梗塞とは、脳の血管がつまり（閉塞）、閉塞した先の脳細胞に血液が運ばれないことにより、脳細胞が壊死する病気のことで、脳細胞が壊死する前に、いかに早く（急性期）、閉塞した脳血管を治療し、再び脳細胞に血流を再開させるかがとても重要となってきます。この急性期脳梗塞に対する治療は、近年飛躍的な進歩をとげています。

脳の血管が閉塞する原因は、多くの場合、血管の中にできた血栓（血の塊）が血流を遮断してしまうことによって起こります。治療には、点滴によって血栓を溶かしてしまう血栓溶解治療と、カテーテルを使い、頭の中の血管にある血栓を直接回収する方法と、大きく分けて2つの方法があります。

① 点滴治療（t-PA 静注治療）

2005年に保険適応が認められ、2012年には脳梗塞の症状が出現してから、4.5時間以内までの患者さん



に投与可能となった治療です。脳血管につまった（閉塞した）血栓を、点滴で溶かして閉塞した血管を開通（再開通）させる治療であるため、閉塞した脳血管の大きさに関係なく、比較的容易に治療を行うことが可能です。しかし、血栓が溶けないことがあるため、再開通させる効果が低いこと、すでにダメージが強い脳では出血を生じる危険があるため、厳格に定められた適応基準を守る必要があり、適応できる患者さんが限定されます。急性発症の脳梗塞患者さんの5-10%程度しかこの治療を適用できません。

② カテーテル治療

脳血管につまった血栓をカテーテルを使って回収します。カテーテル治療とは、カテーテル（糸のような細長くてやわらかい管）を大腿動脈（足の付け根の動脈）から、血栓で閉塞している脳の血管（動脈）まで誘導し、治療する方法です。

2つの代表的なやり方があり、1つはステントという網状の金属の筒を使い、血栓をこのステントにからめて取り出す方法（図1）、もう1つは、比較的太く柔軟なカテーテルを使って血栓を直接吸引する方法（図2）です。最近では、両者を組み合わせて治療を行うことが主流となりつつあります。カテーテルを誘導できる動脈（1.5～2mm径以上）がつまっていたら、血栓を回収できる可能性があるため対象となります。

カテーテル治療の進歩により、閉塞血管の再開通率は大きく向上し、80-90%で有効な血流再開を得ることができるようになりました。脳梗塞になってから90日後の転帰良好例（社会的に自立できる患者さんの割合）は、カテーテル治療を行った患者さんが従来の治療に比べて2.3倍良好でした。さらに、再開通までの時間が早いほど有効であることが科学的に証明されました。つまり、いかに早く、再開通治療を行うかが治療成功の鍵となります。

(3) 当院の役割

現在当院でカテーテル治療を行うことはできませんが、カテーテル治療が必要な患者さんは、連携している神戸市立医療センター中央市民病院脳卒中センターへ迅速に紹介しています。カテーテル以外の治療については、当院の脳神経外科と脳神経内科が協力して治療にあたっています。

脳梗塞に限らず、脳卒中はおこさないように予防することがとても重要であり、当院には内科の各分野の専門がそろっており、脳卒中診療の環境は整っています。

図1) ステント型血栓回収機器

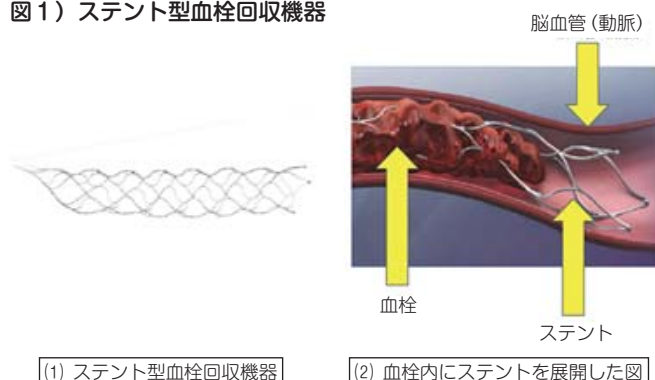
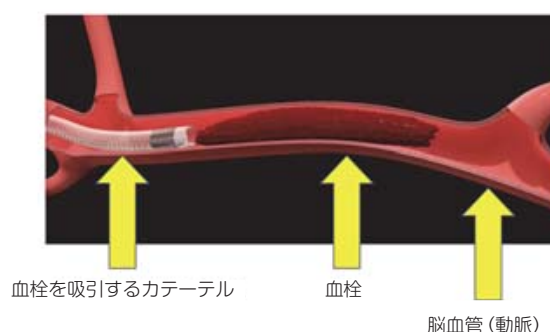


図2) カテーテルで血栓を吸引





(4) 脳卒中の症状

今回は、脳梗塞の治療について主にお話ししましたが、脳卒中治療においては、いかに早く治療を開始できるかがその後の回復に大きく左右します。早く治療を開始するためには、病気のサインを見逃さないことが重要となります。

最後に、脳卒中の典型的症状について挙げておきます。ご自身はもちろん、周囲の人に、下記（図3）のような症状に気づいたら、脳卒中を疑って病院を受診して下さい。

図3) 脳卒中の主な症状

脳卒中の主な症状 (突然おこります)	顔面神経麻痺
1) 片方の手足・顔半分の麻痺・しびれ (手足のみ、顔のみの場合もあります)	
2) 立てない、歩けない、ふらふらする	
3) ろれつが回らない、言葉がでない、言葉の理解ができない	
4) ものが二重に見える、視野の半分が欠ける、片目が見えない	
5) 経験したこのない激しい頭痛	
	顔の片側が下がる ゆがむ

(東京都福祉保健局発行 脳卒中普及啓発ポスターより引用)

COVID-19を経験して

看護部長 別府清香

COVID-19の患者さんが国内で初めて確認された2020年1月から1年が経過しましたが、いまだに収束の気配が見えません。日本でもワクチン接種が開始されましたが、希望されるほとんどの方が接種を終えられるには時間がかかりそうです。神戸市内も第1波、第2波に引き続き、現在第3波の只中にあります。緊急事態宣言が発出されてこのところ神戸市内の患者数も減ってきてはいますが、変異株ウイルスが確認されるなどまだまだ安心できません。



感染症の患者さんの対応は通常患者さんへの対応とは違い、医療者自身が感染から身を守ることも大事になってきます。医療者が感染してしまうと、患者さんや周囲の人たちへ感染を広げることにもなりますし、人手が減ると患者さんに十分な治療・看護が出来なくなるからです。

そこで医療者はCOVID-19の患者さんに接するときは、ガウン・手袋・マスク・ゴーグル・キャップなどの個人防護具を付けて対応します。

これまで西市民病院では、多くのCOVID-19の患者さんを受け入れてきました。この1年はあっという間でしたが、私たちがこれまでどのように対応してきたかをご紹介します。



第 1 波

4月に神戸市内でも陽性患者さんが増えてきたため、一般病棟をコロナ専用病棟として準備し受け入れを始めました。全員が初めての経験でしたし、何より新しい感染症だったのでノウハウも十分なく手探り状態でした。一番苦労したのは、今までとは真逆の“出来るだけ接触しないようにする”という意識の転換をしなければならないことでした。第1波の時は30代以下の若い方が半数を占めていましたので、患者さんとの対応も電話やナースコールを使いできるだけ接触する時間を短くすることが出来ました。



第 2 波

この時は8月の暑い時期でしたが、手袋も2重にしガウンやキャップ、マスク、ゴーグルをつけ完全防護で患者さんに対応していた看護師は汗びっしょりになりながら働いていました。少しでも暑さをしのげるようにと、冷汗スプレーをしたり冷えピタを背中やおでこに貼ってみました。この状態で1時間も働くのはとても辛いので、時間を決めて交代しながら患者さんの対応をしていました。



第 3 波

10月に入ると患者数も一旦は減りましたが、11月になると状況が一変しました。入院してこられる患者さんも60歳以上が8割を占めるようになりました。

高齢の患者さんは日常生活に援助が必要な方が多いため、第1波、第2波の時に比べて患者さんの側にいる時間が長くなり、その分看護師が感染するリスクが増える状況になりました。そして病状が一気に悪化し、亡くなる方も多数いらっしゃいました。面会制限があるなか可能な限りリモートでの面会をして頂くなど工夫はしましたが、全てに対応できたわけではなく、私たち看護師はモヤモヤした気持ちを抱えながら側に付き添えないご家族に代わり最後を看取することもありました。ご家族も患者さんに触れることが出来ず、本当に残念に思われていたと思います。



この1年を通して始めは試行錯誤の対応だったものが、少しずつ経験を積むことで接触が制限される中でも対応の方法を変えながら、患者さんの為にどうしたら良いかとみんなで考えることが出来ました。これはこのような危機的状況の中で得られた大きな財産だと思っています。まだまだこの状況は収まりそうにありませんが、私たちはこれからも試行錯誤しながら、状況の変化に柔軟に対応できるように病院全体で取り組んでいきたいと思っています。





かかりつけ医を持ちましょう!!

～ 紹介状持参・FAX 予約でスムーズな診察を ～

当院では初診（初めてまたは6か月以上の間隔）で受診される際には、できるだけかかりつけ医の「紹介状」を持参していただくようお願いしています。

*「紹介状」をお持ちの患者さんは、初診時の選定療養費（医科5,000円・歯科3,000円（税込））がかかりません。



「かかりつけ医」とは、日常的な診療や健康管理を行ってくれる身近な診療所やクリニックのことです。長期間患者さんを診察することで患者さんの体質や微妙な状態を把握してもらえ、疾病の予防や健康増進に役立ちます。病院にかからなければいけない時も、かかりつけ医の先生が「紹介状」によって病歴やお薬などの適切な情報を病院に伝え、よりスムーズに当院での検査や治療を受けていただけます。

*かかりつけ医の先生に FAX 予約で紹介状を送ってもらうと、3つのメリットがあります。

1. これまでの診療経過や症状があらかじめ把握でき、スムーズな診断や治療に繋がります。
2. 紹介状なしで始めて受診した場合の「選定療養費 医科5,000円・歯科3,000円（税込）」**が、かかりません。**
3. 初診受付から診療までの待ち時間が短縮されます。

診療予定表

令和3年3月1日～

受付:午前8時45分～11時45分 (午後は原則として予約診療のみ/土・日・祝は休診)

※★印は、女性医師。

診療科／診療室			月		火		水		木		金		備考	
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	は予約診療のみ は主に初診診療	
内科	呼吸器内科	2診	富岡	富岡	富岡 (予約のみ)	富岡	網本	網本	和田	和田	★吉積	★吉積	火曜午後 富岡 (専門外来 間質性肺炎) ※火曜日富岡医師の診療は予約のみ 気管支鏡 火(午前)、金(午前)(予約制) 禁煙外来 水 4診(午後)(予約制)	
		4診	—	—	—	—	—	禁煙外来 富岡・岩林	—	—	—	—		
		8診	—	—	—	古田	—	—	—	—	—	—		
		9診	網本	医師 交替制	山下修	—	金子	金子	古田	医師 交替制	金子	金子		
		11診	和田	—	藤井	藤井	★橋本	★橋本	—	—	—	—		
		12診	—	—	—	—	—	★吉積	—	—	—	—		
	消化器内科	1診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
		3診	山下幸	山下幸	★高田	★高田	住友	住友	山下幸	山下幸	山田	山田		
		7診	原拓	原拓	—	—	—	—	—	—	—	—		
	循環器内科	10診	安村	安村	加藤	加藤	星	星	渡邊賢	渡邊賢	平佐	平佐	※第2木曜午前 不整脈外来 小堀 (不整脈外来受付は11:00まで) ※月・水曜 受付は11:30まで	
		4診	高橋	—	吉野	—	高橋	—	★田畑 ※第2週 小堀	—	永野	—		
	糖尿病・ 内分泌科	1診	—	—	—	★宗	—	★宗	—	—	—	★西垣	※第2金曜日午後 中村医師診療は 糖尿病教室開催のため休診となります	
		4診	—	—	—	—	—	—	★武部	—	—	—		
		5診	中村	中村	倉本	倉本	★武部	★武部	第1・3・5週 西垣 第2・4週 倉本	中村	中村	中村 第1・3・4・5週 ※第2週 休診		
		8診	—	倉本	—	—	—	—	—	—	—	—		
	リウマチ 膠原病科	4診	—	壺井	—	安部	—	—	—	—	—	—		
		11診	—	—	—	—	—	—	田村	—	田村	壺井		
		12診	—	—	—	—	壺井	—	—	—	—	—		
	血液内科	12診	—	—	薬師神	—	—	—	★坂井	★坂井	—	—	※火・木曜日 受付は、11:00まで	
		4診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	医師交替制		
	腎臓内科	7診	—	—	★原明	★原明	隈元	—	渡邊周	渡邊周	—	—		
		12診	★瀧口	★瀧口	—	—	—	—	—	—	—	—		
	脳神経内科	6診	菅生	菅生	—	—	医師 交替制	—	—	—	菅生	菅生		
		1診	小西	—	王	—	越智	—	五島	—	王	—		
	総合内科	8診	五島	—	★佐伯	—	岩林	—	—	小西	越智	—	一般内科・健康診断は総合内科が担当 (健康診断)予約制3名 月・火・水・金	
		内科 11診	—	—	—	—	—	—	—	馬屋原	—	—		
	放射線外来	内科 6診	—	—	足立	足立	—	—	足立	足立	—	—	※予約制	
小児科	小児科	1診	江口	乳児健診 14:30～ 15:30	★吉野	★田中 アレルギー外来 (14:00～16:00)	光田	光田	—	シナジス外来 14:00～ 15:30	森川	乳児健診 14:30～ 15:30	森川	小児神経外来 木曜日 午後 小児循環器外来 第1・3・4 金曜日 午後 初診はFAX予約必要 火曜日午前1診 吉野医師診療は10:00～
		2診	森川	—	江口	江口	★田中 (アレルギー)	★田中 (アレルギー)	光田	光田	—	江口	—	
		3診	★田中 (アレルギー)	★田中	安島	★吉野	安島	森川	安島	小児神経外来 西山	光田	第1・3・4週 小児循環器 ★則 武	光田	
	歯科 口腔外科	1診	河合	—	河合	医師交替制 (手術)	—	—	河合	医師交替制 (手術)	河合	—	—	(歯周病外来) ※火曜日の受付は11:00まで (インプラント・外来手術) 水(午前)
		2診	西田	西田 (手術)	西田	—	インプラント 外来手術	医師交替制 (手術)	西田	西田 (手術)	西田	医師交替制 (手術)	西田	
		3診	★高原	★高原 (手術)	★高原	—	★高原	—	★高原	★高原 (手術)	★高原	—	—	
	外科	1診	原田	原田	松井	—	新田	新田	竹尾 (胸部・血管)	—	本間	—	—	(手術日) 月～金 ペースメーカー外来 偶数月 竹尾 第3火曜14:00～16:00 【乳腺外来】 月・水・金曜日 午前診の 受付は11:00まで ※予約患者さん優先となります 月・木・金曜日午後は予約の方のみ
		2診	★中嶋	—	竹尾 (胸部・血管)	竹尾	姜	—	村上	村上	水野	—	—	
		3診	三瀬 (乳腺外来)	三瀬 (乳腺外来) [予約のみ]	大越	—	★多山 (乳腺外来)	—	—	三瀬 (乳腺外来) [予約のみ]	三瀬 (乳腺外来)	三瀬 (乳腺外来) [予約のみ]	三瀬 (乳腺外来) [予約のみ]	
	整形外科	1診	西口 備考欄※① 参照	西口	藤田	藤田	藤原	藤原	山根 (脊椎)	山根	布施 (関節外来)	布施	布施	※①月曜日、午前 予約外の診療は西 口・相江の2人体制で担当します。 ※受付は10:30まで。
		2診	山根 [予約のみ]	山根	藤原 [予約のみ]	藤原	西口 [予約のみ]	西口	—	笠井	藤田 [予約のみ]	藤田	藤田	
		3診	相江 備考欄※① 参照	相江	—	—	布施 [予約のみ]	布施	相江 [予約のみ]	相江	—	—	—	
	眼科	—	石田	(予約検査 のみ)	石田	(予約検査 のみ)	石田	(予約検査 のみ)	石田	(予約検査 のみ)	医師 交替制	(予約検査 のみ)	—	※受付は月～木曜日は、11:30まで 金曜日は、10:30まで
産婦人科	産婦人科	1診	新谷 (妊婦健診)	新谷 (妊婦健診)	医師 交替制	医師 交替制	森島 (妊婦健診)	森島 (妊婦健診)	新谷	新谷	医師 交替制 (妊婦健診)	医師 交替制 (妊婦健診)	—	(手術日)火・木 ※火・木(午後) 産後外来 ※木の受付は10:30まで ※①火・木 助産師外来は5階病棟 先ずは2階4番診療受付にお立ち寄りください (9:00～12:00, 13:00～16:00 予約制)
		2診	市田	市田	白川 (神戸大学)	—	★清水 (神戸大学)	市田	—	—	森島	森島	—	
		5階 病棟	—	—	備考欄①参照 助産師 外来	備考欄①参照 助産師 外来	—	—	備考欄①参照 助産師 外来	備考欄①参照 助産師 外来	—	—	—	
	泌尿器科	1診	中村	医師交替制	中村	中村	寺川	医師交替制	八尾	八尾	八尾	医師交替制	—	(手術日) 月・水・金 (ED外来) 金 14:00～(予約のみ)
		2診	高瀬	—	小泉	小泉	医師交替制 [予約のみ]	—	坂田	医師交替制	古川	—	—	
		3診	—	—	高瀬 [予約のみ]	—	—	—	—	—	坂田 [予約のみ]	—	—	
	耳鼻咽喉科	1診	木戸上 (予約検査)	—	後藤 (検査・手術)	—	医師 交替制	—	後藤 (予約検査)	—	医師 交替制	—	—	※水・金の受付は10:30まで
		2診	後藤 (10:30～) [予約のみ]	—	木戸上 (10:30～) [予約のみ]	—	—	—	木戸上 (10:30～) [予約のみ]	—	—	—	—	
	認知症疾患 医療センター	—	木原	木原	木原	木原	木原	木原	木原	木原	—	—	—	※認知症鑑別は、予約制 月・火・水・木曜日の午前・午後 午前は10:00～ ※診療は、精神・神経科 2診で行います。
		—	(認知症鑑別) [予約のみ]	(認知症鑑別) [予約のみ]	(認知症鑑別) [予約のみ]	(認知症鑑別) [予約のみ]	(認知症鑑別) [予約のみ]	(認知症鑑別) [予約のみ]	(認知症鑑別) [予約のみ]	(認知症鑑別) [予約のみ]	(認知症鑑別) [予約のみ]	(認知症鑑別) [予約のみ]	(認知症鑑別) [予約のみ]	
	精神・神経科	1診	—	—	金 [予約のみ]	—	—	—	竹村 [予約のみ]	—	—	—	—	※月曜、水曜第1・2・5週、金曜は 休診となります ※診療は完全予約制です。他院から 紹介の方はFax予約手続きの上、 受診ください。
		3診	(心理判定) [予約のみ]	—	—	—	(心理判定) [予約のみ]	—	(心理判定) [予約のみ]	(心理判定) [予約のみ]	—	—	—	
	皮膚科	1診	★小倉	—	★小倉	—	★小倉	—	八木田	—	★小倉	—	—	※火・木の受付は11:00まで
		2診	八木田	専門外来	田中 (手術)	—	八木田	専門外来	田中 (手術)	—	田中	専門外来	—	